

# 空 手 道

|       |            |          |          |                    |
|-------|------------|----------|----------|--------------------|
| 1 期 日 | 7月27日      | 9:00監督会議 | 9:30 開始式 | 9:50 競技開始 (団体・個人戦) |
| 2 会 場 | 県立総合体育館剣道場 |          |          |                    |

- 3 参加制限 (1) 各郡市代表とする。  
 ①団体戦：組手・形ともに学校単位で編成された郡市代表で行う。  
 各郡市、組手・形ともに男女とも県総体郡市参加枠×2チームとするが、同一校からは1チームのみとする。また、大分市の参加枠は4チーム以内とする。  
 監督1名、コーチ1名、選手5名以内とする。(選手2～3名、補員2名)  
 ②個人戦：郡市代表とし、組手：参加枠数×8名以内、形：参加枠数×5名以内とする。ただし、大分市は組手16名以内、形10名以内とする。
- 4 競技規則 (2) 引率は出場校の校長・教員、監督は教職員とし、教職員以外のコーチは、校長の認めた者とする。  
 (財)全日本空手道連盟審判規定・競技規定および本大会競技規則により実施する。
- 5 競技方法 (1) 団体戦：競技はすべて郡市代表による学校対抗とする。  
 (形) ①予選、決勝とも得点方式で行う。  
 ②予選は、第一指定形または鉄騎(イハチ)・三戦・撃砕Ⅰ・撃砕Ⅱ、平安初段から五段、決勝は、自由形とする(ただし、予選の形を除く)  
 ③入退場の号令、競技開始の号令は禁止。形名の呼称のみ発することができる。  
 (組手) ①トーナメント方式で行う。  
 ②6ポイント先取とし、試合時間は予選1分(フルタイム) 決勝1分30秒(フルタイム)とする。  
 ③同点の場合、旗判定、再試合は行わない。  
 ④オーダーは対戦ごとに提出する。  
 ⑤勝敗・ポイント数も同じときは代表者による決定戦を行う。決定戦が同点の場合は旗判定で勝敗を決する。
- (2) 個人戦  
 (形) ①予選、決勝とも得点方式で行う。  
 予選は、第一指定形または鉄騎(イハチ)・三戦・撃砕Ⅰ・撃砕Ⅱ、平安初段から五段  
 ②決勝は、自由形とする(ただし、予選の形を除く)  
 (組手) ①トーナメント方式で行う。  
 ②6ポイント先取とし、試合時間は予選1分(フルタイム) 決勝1分30秒(フルタイム)とする。  
 ③同点の場合は、ポイント先取の者を勝者とする。両者ともポイントがない場合は、旗判定で勝敗を決する。
- (3) 団体・個人ともに組手は(財)全日本空手道連盟の安全具を必ず着用する。  
 男子→ニューメンホー (V・VI・VII)、正拳サポーター (赤青)、ボディプロテクター、ファールカップ、インステップガード、シンガード  
 女子→ニューメンホー (V・VI・VII)、正拳サポーター (赤青)、ボディプロテクター、インステップガード、シンガード  
 ※赤青帯は選手が用意した帯の使用を認める。
- (4) 組手のみシード制を採用する。  
 (5) 組手において、倒したまたは、倒れた相手への蹴りによる攻撃は禁止されている。蹴る行為をした場合は注意を行い、ウォーニングは与えない。空振りもC2の忠告、当てたらC1の忠告以上になる。
- 6 備 考 (1) 団体戦組手のオーダーは、試合ごとに変更を認める。  
 (2) 個人種目に登録された選手の変更は認めない。  
 (3) 胸章・ゼッケンを付ける。

|   |
|---|
| 鶴 |
| 崎 |

|               |       |
|---------------|-------|
| $\frac{1}{3}$ | 学 校 名 |
| $\frac{2}{3}$ | 姓 の み |

- 【胸章】  
 ・胸章は、学校名のみ黒字でつけること。
- 【ゼッケン】  
 ・白地の布で作成し、空手着の背面に縫いつけること。  
 ・男女とも黒字で書くこと。  
 ・大きさはB5を基準とする。  
 ・上1/3に学校名(「中」はつけない) 下2/3に氏名(姓のみ)  
 ※同じ学校に同姓がいる場合は、名の1文字を小さくつけてもよい。

- (4) 審判は大分県空手道連盟審判員が行う。(審判講習を受けた教職員を含む)  
 (5) 監督の服装は、上は襟付きの白のシャツ、ポロシャツ、下は黒、紺、グレーのズボンまたはスカートとする。  
 (6) 団体は、上位2チームおよび、個人は、男女各4人までに九州大会出場権を与える。  
 (7) 大会参加にあたっては、郡市代表選手としてふさわしい服装、身なり、行動をこころがける。  
 状況(染髪・眉剃り・装身具等)に応じては大会参加を認めない。